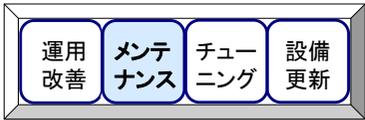


エア漏れ止め



- フランジの接続部やドレントラップなどからの空気漏れを修理することで節電になります。
(漏洩個所を修理することで圧縮空気の生産量が削減されます)

試算例

空気漏洩個所を修理すると...

■ 節電効果 : **節電効果 26万円/年** 【高圧電力S単価を適用】
節電電力 約 5.0kW
節電電力量 約 13,800kWh

■ 対策内容 : 漏洩個所の修理 (孔径1mm×10箇所)

■ 計算式 : 節電電力(kW) = 空気漏洩総量分のコンプレッサー電力
 節電電力量(kWh) = 節電電力 × 対象時間 × 対象日数

(試算条件)

漏洩空気量: 68L/min・個所(吐出圧力0.7MPaの時, 孔径1mm)
 漏洩個所: 10個所
 空気漏洩総量: 0.68m³/min (5kWのコンプレッサー相当)
 対象時間: 11時間/日 (9:00~20:00)
 対象日数: 250日/年

ポイント

- 漏洩個所の修理により配管内圧力低下が抑制され、コンプレッサーの吐出圧力を低減できる可能性があります。
- 作業中は、周囲の音で漏洩音が聞こえにくいいため、作業終了後など静かな状態での調査をおすすめします。
- 調査方法は漏洩空気検出装置(リークディテクタ)や石鹼水等の使用が有効です。

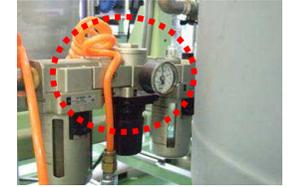
参考



フランジ部



ドレントラップ部



フィルター等接続部

よく見かける空気漏洩個所

